



だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2020.12.15)

三鷹市議会議員

野村 のむら ようこ 羊子

と いっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.135



■ 12月議会一般質問

困っている市民を支えるまちづくり

(1) 公共施設のあり方について

駅前再開発の中で検討している「多文化共生センター（仮称）」とLGBTや多様性を含む「女性センター機能」について質問。

市長:男女平等・国際・平和の総合的な機能を持つものを目指す。具体的な検討に入っているわけではない。

再開発は、三鷹の魅力・価値を高め全市的なシンボルとして展開。世界に向けて開かれた三鷹をつくっていくには、多文化共生センターが発信拠点として有益。

野村:センターありきではなく、どのような機能が必要かを考え、困っている市民を支える施設とすべき。複合施設は中途半端になるのでは。

市長:100%ではなく、今の中で最大限を目指す。

★コロナ禍の後、これからは財政難となり、大きな施設建設は困難になる。荒川区は再開発でのホール建設を断念するという情報もある。三鷹市も今までの計画に固執することなく計画を等身大に見直すべきだと思う。これからも問題提起と提案をしていきたい。

◆2021年第4回定例会12月議会予定

- 11月30日(月)本会議(一般質問)
- 12月1日(火)本会議(一般質問)(野村登壇)
- 2日(水)本会議(議案上程)
- 4日(金)議会運営委員会
- 7日(月)本会議(即決議案審議)
- 8日(火)総務委員会
- 9日(水)まちづくり環境委員会
- 10日(木)厚生委員会
- 11日(金)文教委員会
- 14日(月)外環特別委員会、調布跡地特別委員会
- 15日(火)駅前再開発・庁舎等特別委員会
- 16日(水)議会運営委員会
- 21日(月)本会議(議案等採決)



(2) 東京外環 陥没/空洞事故について

★調布市での10/18の陥没。11/2, 11/21の巨大空洞発見を受けて、外環について、伊藤俊明議員と栗原健治議員、そして野村羊子が一般質問。

3人への市の答弁まとめ↓

◎陥没・空洞について、**早急な原因究明**を求める。トンネル施工等検討委員会有識者会議での調査結果によって、今後の市の対応を決める。

◎三鷹市域で、調布市と同様な広範囲で徹底的な**事前調査が最低限必要**。

◎説明会で、丁寧なわかりやすい説明を行い、住民の**不安解消**を図ることが大前提。

◎**安全性の確保がなければ工事再開はできない**。そのための工期の遅れはやむなしと考える。

◎緊急時の市への連絡はあったが、住民の避難計画は不十分であり、適切に見直すべき。

◎市民の国や都との信頼関係もなくなる可能性がある。ので、しっかりした対応を要請する。

◎沿線区市と連携して要請していく。

★市長等の答弁は、安全確保が大前提を強調。ここは当然と評価する。原因究明し安全対策がなければ工事再開はないとの強い姿勢をしっかり堅持すべき。

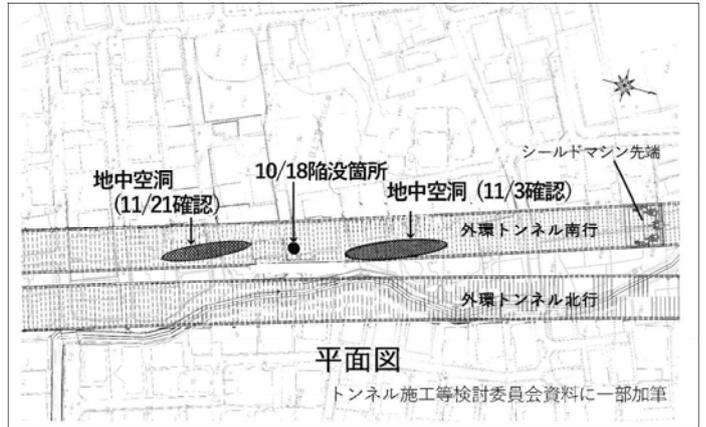
★中央JCT工事現場はボーリング調査結果があるが、ランプと地中拡幅部周辺は少ない。今回の陥没地点も同様で、マシントラブルが発生している。大深度までのボーリング調査を求めたい。

★北野の里情報コーナー(仮称)は、外環事業に伴う暫定的な施設で市の施設として設置。地元のみちづくり団体(三鷹フォームとまちづくり三鷹等)に管理運営を委託予定。会議室と広場と畑がある。長引く工事に対して、地元をなだめ、スポーツ広場等の代替となる施設を設置するもの。本来なら、これも事業者が費用負担すべきだと思う。

外環、調布市つつじヶ丘で 次々と見つかる異常現象。

道路と住宅下までの広がる陥没、新幹線がすっぽり入る長さ30m・27mの巨大空洞。さらに、ガス漏れ騒ぎもトンネル真上で発生。その上入間川東側対岸でひび割れなどの家屋被害に液状化現象もあったとの証言。目に見える実害が様々に発生しているなか、被害地住民の会が発足。

万が一、因果関係不明と結論づけられても、改修工事などの被害補償は必要。また、どこに空洞があるかもわからない場所に安心して暮らせないのは当然。希望者からは事故前の正当な価格で買い上げるなどの対応が必要だろうと思う。



★11/24 東京外環大深度地下使用認可・承認取消訴訟第9回 口頭弁論 & 報告集会



103号法廷だが人数制限のため抽選。陥没事故等の問題を指摘する準備書面を提出。調布市民の原告2人が陳述。その後、参議院会館にて報告集会。大河原議員、山添議員が駆けつけ挨拶。野村は司会担当。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

★11/12 地方X国政策研究会



PCR検査、GIGAスクール構想、公立病院改革、それぞれ省庁からの説明と、保坂世田谷区長、

高橋哲教授の解説等、相変わらずの充実した研修。会場とオンラインのハイブリッド型で開催。

★11/13夜 「個人情報保護条例がなくなる?!」勉強会。共通番号いらぬネットの原田さんの講演。国は個人情報利用を進めるために統一基準を作るといふ。自治体独自の積み重ねが無にされ、個人の自己決定権が奪われかねない事態。

★11/22「第12回なくそう！官製ワーキングプア集会 反貧困集会2020 コロナがあぶり出したものー公共サービスの脆弱さと非正規労働者ー」。竹信三恵子さんや非正規公務員当事者から実態を伺う。働き方改革には処遇改善が必要。

★11/18 東京都都市計画変更(地中拡幅部) への異議申立口頭意見陳述。

2015年に異議申立てたが、ようやく意見陳述の機会がえられた。外環の経過と問題点、裁判での主張の要点、陥没事故等をまとめて、70分間話した。



★11/21 外環ネット緊急集会

陥没事故を受けての地元での緊急報告集会。陥没に実態、地質の解説、憲法問題、そして被害当事者の声を聞きました。会場満席でした。野村は司会を担当。



★11/13「コロナ災害を乗り越える いのちとくらしを守るzoom学習会：第5回「コロナ災害に生活保護を活用しよう！」。オンライン参加。

★11/23「〈コロナ禍〉の困窮者支援：〈もやい〉とパルシステムの現場から」オンライン。

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No. 135
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-33-7-401
Tel:090-7254-2652 Fax:0422-72-2425
E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net
Url: http://www.nomura-yoko.net
郵便振替口座: 00160-2-335606

